

平成11年 WHEEL HOUSE, CONTROL ROOM

1. 「すばる」 「船の科学」1999-7 (Vol.52, No.7) より採取。

- ・国内最大級 海底線敷設船「すばる」、総トン数 9,557 トン、DWT 6,843 トン
- 本船は電気推進方式を採用、推進電動機 2,700kW×2、推進器 アジマス・プロペラ×2 (旋回式ノズルプロペラ)、ケーブル・エンジン ドラム式 2基、リニア式 1基 を装備。 インターネットをはじめとする国際通信需要の急増、光海底ケーブルの敷設、修理に対応するため建造された。ケーブル敷設装置、水中 ROV 装置、自動定点/針路保持装置 (Dynamic Positioning System : DPS) を備えている。
- ・船主 : NTT ワールド・エンジニアリング・マリン (株)
- ・建造 : 三菱重工業 (株) 下関造船所 平成11年2月16日 竣工
- ・1) は本船全景、2) は操舵室、3) は機関制御室、4) はケーブル・エンジン制御室。

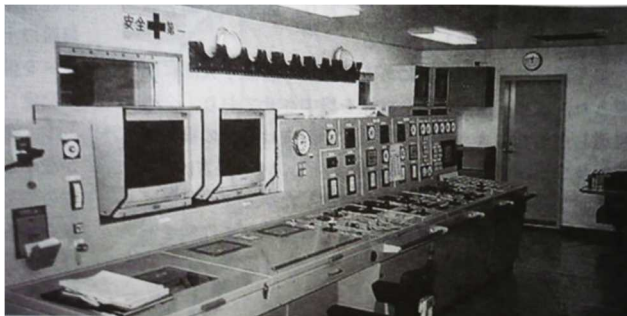
1) W74-01 すばる 本船全景



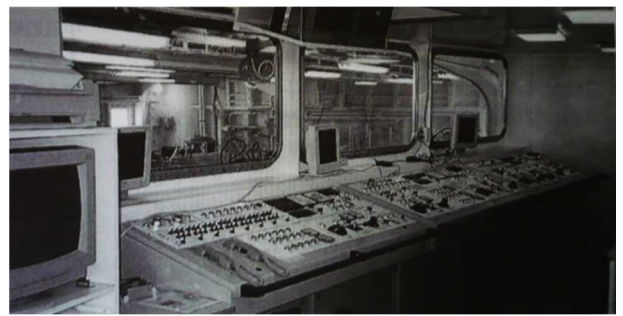
2) W74-02 すばる 操舵室



3) W74-03 すばる 機関制御室



4) W74-04 すばる ケーブル・エンジン制御室



2. 「VERMILION EXPRESS」 「船の科学」1999-9 (Vol.52, No.9) より採取。

- ・105型プロダクトタンカー「VERMILION EXPRESS」、総トン数 56,245 トン、DWT 84,999 トン、速力 (計画満載) 15.0 ノット
- ・船主 : Red Express Navigation S.A.(Panama)、Twilight Shipping (Panama)
- ・建造 : (株) 名村造船所 伊万里事業所 平成11年1月27日 竣工
- ・5) は本船全景、6) は操舵室、7) は荷役制御室、8) は機関制御室。

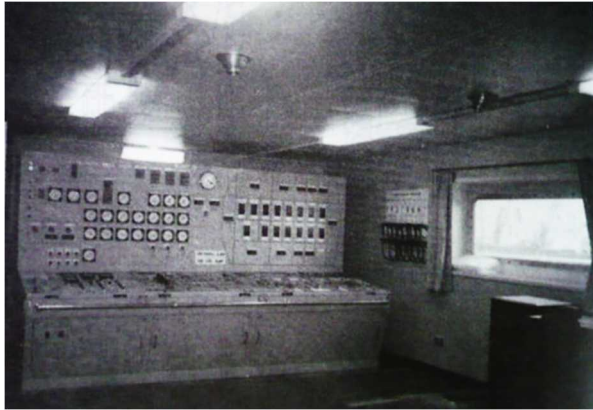
5) W74-05 Vermilion Express 本船全景



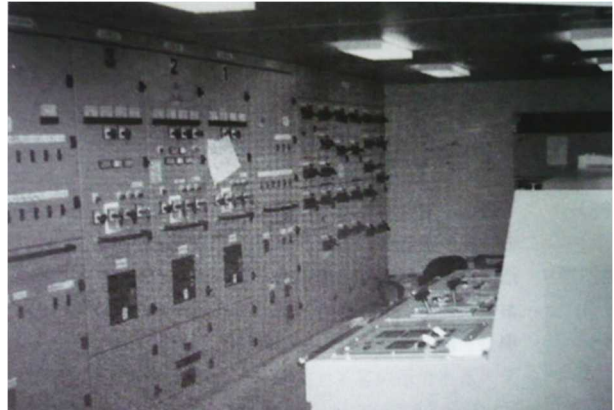
6) W74-06 Vermilion Express 操舵室



7) W74-07 Vermilion Express 荷役制御室



8) W74-08 Vermilion Express 機関制御室



3. 「HUAL CALORITA」(ヒュアル カロータ) 「船の科学」1999-10 (Vol.52, No.10) より採取。

- ・世界最大級のPCTC「HUAL CALORITA」、DWT 22,138 トン、航海速度 19.3 ノット
12層の車輪甲板(うち4層はリフトブル)、有効面積 54,000 m² で世界最大級、狭水路での操縦性を上げるため、フラップ付舵(ベッカー舵)を採用、また離接岸を容易にするためバウスラスターを採用。
主機関、発電機関共に低質燃料油を使用(Uni-FO System)、DnVのワンマン・ブリッジW1-OCを適用、エンジン制御監視システムとバルブ制御システムはLANでリンクされていて、操舵室に15“CRT 1台、機関制御室に21”CRT 2台、バラスト制御室に21”CRT 1台、荷役制御室に21”CRT 1台が装備されている。
- ・船主 : Carolita Shipping Limited
- ・建造 : (設計) 常石造船(株) (建造) 波止浜造船(株) 平成11年5月11日 竣工
- ・9) は本船全景、10) は操舵室。

9) W74-09 HUAL CAROLITA 本船全景



10) W74-10 HUAL CAROLITA 操舵室



4. 「STAR ISTIND」(スター イスティンド) 「船の科学」1999-11 (Vol.52, No.11) より採取。

- ・オープンハッチ バルク・コンテナ キャリア「STAR ISTIND」、4万トン型幅広開口型 撒積/コンテナ運搬船、DWT 41,749 MT, 40t ガントリークレーン×2, コンテナ搭載数 1,754 TEU、速力(満載航海) 16.2 ノット
- ・船主 : Grieg Shipping A.S. (NIS) ・建造 : 三井造船(株) 玉野事業所 平成11年9月2日 竣工

11) W74-11 STAR ISTIND 本船全景



12) W74-12 STAR ISTIND 操舵室



- ・ 1 1) は本船全景、1 2) は操舵室内、コントロール・コンソール

5. 「風戸丸」(せとまる) 「船の科学」1999-12 (Vol.52, No.12) より採取。

- ・ 749 総トン型 硫酸タンカー「風戸丸」、DWT 1,670 t、速力(満載) ab 12.8 ノット
- 主要航路は 九州～瀬戸内海～三陸～北海道 航海支援装置(三菱 Super Bridge X 及び阪神 HANSYS-B)、ジョイスティック操縦装置、遠隔式バラスト注排水装置、CPP、バウスラスト付き
- ・ 船主 : 旭扇海運(株) ・ 建造 : 中谷造船(株) 平成 11 年 9 月 22 日 竣工
- ・ 1 3) は本船全景、1 4) は操舵スタンド、1 5) は主機、発電機などの制御盤、1 6) は弁、ポンプの制御盤。

1 3) W74-13 風戸丸 本船全景



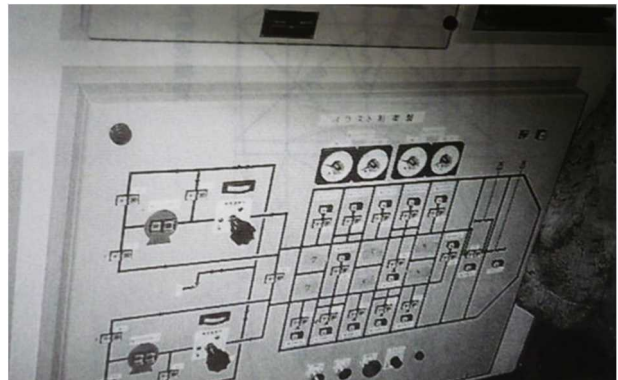
1 4) W74-14 風戸丸 操舵スタンド



1 5) W74-15 風戸丸 主機、発電機 制御盤



1 6) W74-16 風戸丸 バラスト弁、ポンプ制御盤



6. 「北王丸」 「船の科学」2000-2 (Vol.53, No.2) より採取。

- ・ 北海道向け漁業取締船「北王丸」、総トン数 499 トン
- 航海速力 16.00 ノット
- 機敏な操縦ができるよう 2 基 2 軸 CPP, バウスラストを装備、気象情報、機関情報などを収集し、船内 LAN で船内各所のパソコンに提供する。
- ・ 船主 : 北海道
- ・ 建造 : 檜崎造船(株)、平成 11 年 3 月 10 日 竣工
- ・ 1 7) は本船全景、1 8) は操舵室、1 9) は機関制御室

1 7) W74-17 北王丸 本船全景



1 8) W74-18 北王丸 操舵室



1 9) W74-19 北王丸 機関制御室



7. 「第八すみせ丸」 「船の科学」 2000-2 (Vol.53, No.2) より採取。

- ・5,500 トン積みセメント運搬船「第八すみせ丸」、DWT 6,138 トン、航海速力 約 12.6 ノット
住友大阪セメント (株) の専航船として日本沿岸全域を航行区域とするセメント運搬船、上甲板に機関監視室兼荷役制御室 (集中監視室) を設け、荷役空気圧縮機の制御、荷役装置の制御、バラストの注排水の制御を行う。
セメントの積込みはエアスライド方式 (1,200 t/h)、揚げ荷役は圧送方式 (600 t/h) をとっている。
- ・船主 : 運搬施設整備事業団、まるいち汽船 (株) ・建造 : 神例造船 (株) 平成11年6月15日 竣工
- ・20) は本船全景、21) は集中制御室。

20) W74-20 第八すみせ丸 本船全景



21) W74-21 第八すみせ丸 集中制御室



8. 「さんふらわあ とまこまい」 「船の科学」 2000-3 (Vol.53, No.3) より採取。

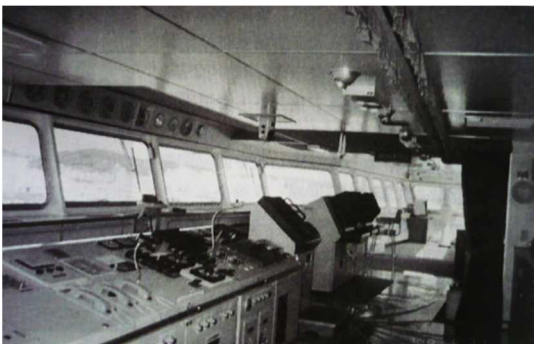
- ・新造貨物フェリー「さんふらわあ とまこまい」、
総トン数 12,520 トン、航海速力 30.0 ノット、航路は東京 ~ 苫小牧 (従来30時間かかっていたものを20時間に短縮した。)、車輛搭載数 12m トラック 161 台、9m トラック 9 台、乗用車 46 台、出入港時間を短縮するため、2機2軸 CPP 付き、バウスラスト、スタンスラスト、ジョイスティック制御方式を採用。
- ・船主 : (株) ブルーハイウェイライン、
運輸施設整備事業団、
- ・建造 : 三菱重工業 (株) 下関造船所
平成11年8月12日 竣工

22) W74-22 さんふらわあ とまこまい 本船全景



22) は本船全景、23) は操舵室、24) は機関制御室。

23) W74-23 さんふらわあ とまこまい 操舵室



24) W74-24 さんふらわあ とまこまい 機関制御室



9. 「れびーど2」 「船の科学」 2000-3 (Vol.53, No.3) より採取。

- ・軽合金製 全没型水中翼付双胴高速旅客船「れびーど2」、総トン数 19 トン、航海速力 33.144 ノット、航路は佐世保~池島間、最大搭載人員 旅客 92 名、船員 2 名 計 94 名、主機関 高速ディーゼル機関 2 基 (最大出力 910PS/2,230 rpm)。
- ・船主 : 西海沿岸商船 (株) ・建造 : (株) 三保造船所 (大阪) 平成11年10月7日 竣工

・ 25) は本船全景、26) は操舵室。

25) W74-25 れびーど2 本船全景



26) W74-26 れびーど2 操舵室



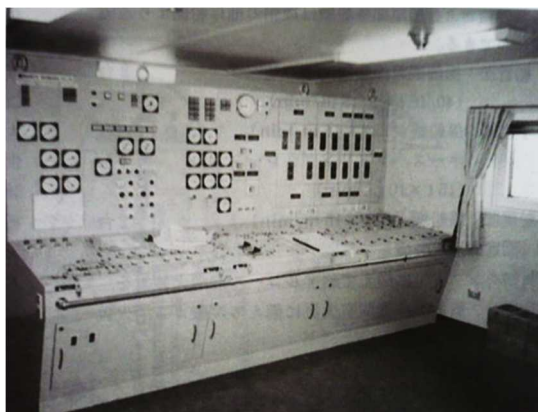
10. 「MILLENNIUM EXPLORER」 「船の科学」2000-5 (Vol.53, No.5) より採取。

- ・ 100,000 MT メタノール運搬船「MILLENNIUM EXPLORER」、チリ南端のプリンタアレナスから主として、欧州・北米向けにメタノールを運搬する。石油精製品や化学薬品も搭載可。DWT 100,063 トン、速力 15.4 ノット
- ・ 船主 : Millennium Tank-ships S.A. (Panama)
- ・ 建造 : (株) 名村造船所 伊万里事業所 平成 11 年 12 月 22 日 竣工。
- ・ 27) は本船全景、28) は荷役制御室。

27) W74-27 MILLENNIUM EXPLORER 本船全景



28) W74-28 MILL. EXPLORER 荷役制御室



11. 「えれがんと2号」 「船の科学」2000-8 (Vol.53, No.8) より採取。

- ・ 軽合金製 30m型高速旅客船「えれがんと2号」、航路は長崎港～五島列島鯛の浦港間で、その間を 1.5Hr で結ぶ。総トン数 131 トン、航海速力 34 ノット、推進装置 高速ディーゼル機関を使用、プロペラ×2、ウォータージェット×1、旅客定員 230 名。
- ・ 船主 : (株) 五島産業汽船 ・ 建造 : 熊本ドック (株) 平成 11 年 12 月 28 日 竣工
- ・ 29) は本船全景、30) は操舵室で右舷後方より前方を見たところ、エンジンモニターが3台前方に見える。右手前はエンジンリモコン。31) も操舵室で後方から中央及び右方を見たところ。32) も操舵室で後方から左舷を見たもの。

29) W74-29 えれがんと2号 本船全景



30) W75-30 えれがんと2号 操舵室(1)



3 1) W74-31 えれがんと2号 操舵室(2)



3 2) W74-32 えれがんと2号 操舵室(3)



(メモ)

- 1) 特殊な船としては、海底線敷設船「すばる」が挙げられる。インターネットを始めとする国際通信需要の急増のため光海底ケーブルの敷設を行うもの。
- 2) 世界最大級の PCTC 「HUAL CAROLITA」が建造されているが、狭水路での操船性を上げるため、ベッカー舵を装備、離接岸を容易にするためバウスラスタを装備するなど制御の高度化が進んでいる。
- 3) 他の船でも操縦性を上げるため、CPP、バウスラスタ、ジョイスティック・コントローラなどの採用が行われている。「風戸丸」(せとまる、硫酸タンカー)、「北王丸」(漁業取締船)、「さんふらわあ とまこまい」(貨物フェリー) などである。
- 4) 30 ノットを超える高速船も多数建造されている。「さんふらわあ とまこまい」(貨物フェリー、30.0 ノット)、「れびーど2」(軽合金製水中翼付き双胴高速旅客船、33.144 ノット)、「えれがんと2号」(軽合金製30m型高速旅客船、34ノット) などである。